

報 告 書

島田市議会議長 様

島田市議会議員 河原崎 聖
島田市議会議員 仲田 裕子
島田市議会議員 村田 千鶴子
島田市議会議員 青山 真虎
島田市議会議員 杉野 直樹
島田市議会議員 紅林 貢
島田市議会議員 平松 吉祝

議会報告会に出席しましたので、次のとおり報告します。

- 1 日時 平成26年11月14日（金）
午後 7 時 ～ 午後 8 時 50 分
- 2 会場 金谷北地域交流センター
- 3 参加者数 10 人（男性10人、女性 0人）
- 4 役割
 - (1) 受付 杉野・紅林
 - (2) 司会 紅林
 - (3) 挨拶（概要）河原崎議長
 - (4) 報告 杉野（総務消防）青山（厚生教育）仲田（経済建設）
 - (5) 答弁 全員
 - (6) 記録 村田

5 報告事項

(1) 議会の活動の動向の市民への報告について

① 総務消防常任委員会

平成 26 年度一般会計補正予算

- ・新市誕生 10 周年記念事業市民自主事業補助金について

島田市税条例の一部を改正する条例

- ・軽自動車税率について

平成 25 年度一般会計決算の認定

- ・市の花・木・鳥制定事業の経過について

- ・都市提携・交流事業の現状について

市職員に対する交通安全指導の実施について

② 厚生教育常任委員会

平成 26 年度病院事業会計補正予算

- ・新病院建設について

③ 経済建設常任委員会

平成 26 年度一般会計補正予算

- ・川根温泉メタンガス利活用事業について

平成 25 年度島田市一般会計決算の認定

- ・地籍調査事業について

- ・道路維持費の方針変更について

- ・放置自転車の取り扱いについて

- ・ごみステーションのカラス対策に黄色ネットの効果について

- ・シルバー人材センターに対する支援について

- ・農家に対するソーラーパネル設置補助について

- ・自販機の設置について

④ 報告に対する質疑

- ・新病院建設の基礎工事は、杭打ち・ボーリング方式のどちらか。

- ・広域消防になるが、救急車の手配など迅速にできるのか不安である。従来どおり維持できるシステムになっているのか。

- ・250 億円を限度と聞くが、その内訳は。そして、財政が厳しい中での建設であるため、市として収支は磐石であるか

- ・立派なハコモノができて市債は大きい。見切り発車ではないか。あとのつけが市民に回ってくるのが心配だ。しっかり議論をしてほしい。

- ・県も医師不足に危機感をもっている。信頼できる医療体制をつくってほしい。

- ・ごみステーションで実際に黄色ネットを使ったが、カラスも最初だけ

ですぐに慣れてしまうのが現状だ。

- ・新東名島田金谷インターチェンジ周辺は大井川堤防付近の開発を先行して進めているが、なぜそこだけが焦点なのか。もっと広範囲で考えられないか。

(2) 意見及び情報の交換について（今回はテーマ設定なし。）

- ・リニア中央新幹線に対する議会の対応についてはどうか。
- ・国政に対して意見は出さないと聞いている。集団的自衛権についての請願者の一人であるが、議会として意見書を出してほしい。
- ・紹介状がなければ診てもらえない体制をかえてほしい。

(3) 市等への要望事項

- ・金谷北地域交流センターに自販機を設置してほしい。
- ・志戸呂の谷北団地は、昔、水が湧いていた。
 - ① 今、その水はどこにいったのか。
 - ② 国道 150 号に向かうネスレ島田工場から持田製薬の付近に美味しい湧水が出るが、なぜ、山のない所から水が沸くのか。
 - ③ リニア中央新幹線の建設工事に伴い、大井川の水が減ることの検証として、大井川を中心の海拔と大井川の下を流れる水を中心から左右 30 キロメートルの海拔を示してほしい。
 - ④ 県の事業であると思うが、市が窓口となっている谷北団地の水害対策（大代川）をお願いしたい。

※この4点については、関係する各自治会に回答をお願いしたい。

6 まとめ（所見）

特に、新病院建設について、さまざまなご意見があり、心配していることが痛感させられた議会報告会でした。議員も、市民の皆さんと同等ぐらいの情報しか持ち合わせておらず、今後の課題として、本日いただいたご意見も含めて常任委員会・市民病院の建設等に関する特別委員会において、しっかりと議論していかなければと思いました。

また、議会報告会に期待して参加する市民の思い（特に地域全体の要望）を議会として当局側へ回答をしっかりと求め、返答のチェック体制の強化が指摘された報告会でしたので、今後の改善事項とすべきと思いました。